

令和3年〇月〇日
飯田市教育委員会学校教育課

児童生徒「ひとりひとり」の学びを支える
地域に根ざした飯田らしい教育環境づくりに向けて

令和3年度学校運営協議会資料

飯田東中学校区

(飯田東中学校・追手町小学校・浜井場小学校)

私たちの住む飯田市の小中学校は、
地域のもつ自然や文化、人と人との繋がりなど、
その地域が人々を育む力、すなわち地育力を大切にしながら、
子どもたちがふるさとに誇りと愛着をもてるように
それぞれの歴史を刻んできました。

しかし、少子化のなかで児童生徒が少なくなっています。
学校の校舎も古くなってきて、建て替えを考えなければいけない校舎もあります。

社会環境が大きく変化しても
地域に根ざした飯田らしい教育環境が展開され
将来にわたり子どもたちひとりひとりの学びを支えるためには
どんな教育環境が大切なのか、
そして、どんな学校がよいのか。

子どもたちの未来のために、みんなで考えていきましょう。

○飯田コミュニティースクール(H28～)

- ・学校、地域、保護者が同じテーブルに座り「めざす子ども像」「学校ですること」「地域ですること」「家庭ですること」の目標を定め、学校と「協働」して子どもを育てていく仕組み

○小中連携・一貫教育

- ・9つの中学校区での「小中連携・一貫教育」を平成23年度に開始
- ・H19に比べ不登校児童生徒数が半減→中1ギャップの減少
- ・9年間の小中一貫カリキュラム(総合的な学習や外国語教育など)の作成、実践
- ・小中合同委員会などが複数回開催

○「小中連携・一貫教育」を縦系に、「飯田コミュニティースクール」を横系に捉えた学校と地域による協働活動

飯田らしい 教育活動

○地育力・ふるさと学習・飯田型キャリア教育

- ・「ふるさとを愛し、ふるさととともに生きている自分を見つめ、ふるさとの未来と自身の夢を主体的に想像していける子ども」の育成
- ・ふるさと学習：地域の資源(歴史、文化、自然、産業等)を地域の人材から学び、地域の特性やすばらしさを知る学習 水引体験、ひさかた和紙作り、農業宿泊体験、霜月祭り体験 など
- ・職場体験・企業見学：本気で働く大人に出会い、自分のこれからの生き方を考える。

職場体験・福祉体験生徒数：中2生 850人 中3生 408人
受入事業所数：259事業所

○山あいの”小さな学校”の世界につながる”大きな挑戦”

5つの上村ブランド ～上村小学校での実践活動～

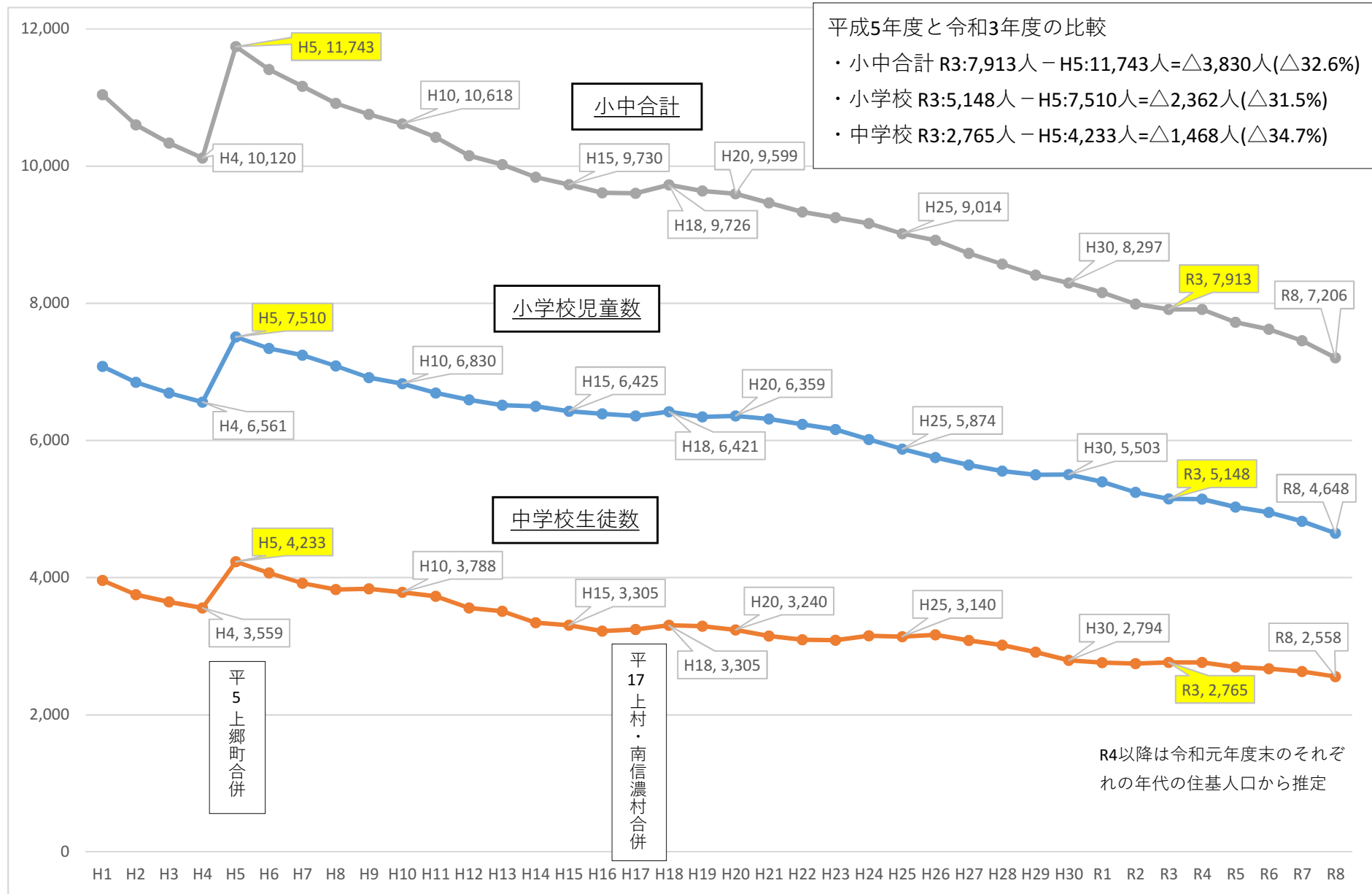
1. 複式指導
 - ・「一人学び」「学び合い」により主体的で対話的な深い学びを実現
2. 遠隔合同授業
 - ・遠隔システムを使って学校間を結び、多面的・多角的な学びを実現。
 - ・小規模校だけでは味わえない楽しさを実感
3. 信州大学と連携したプログラミング学習
 - ・大学生と交流しながら「ロボホン」を使ったプログラミング学習
4. 合唱
 - ・最高の表現力と独自のパフォーマンスが魅力の個性派集団
5. ユネスコスクール ESD for SDGs
 - ・地域の素材(霜月祭り、小正月行事など)を生かした自然体験で心豊かな人づくりを実践
 - ・持続可能な上村を目指し学習を発展

○1人1台の学習端末による「新たな学びのスタイル」の実現

- 【学校での教育】
 - ・みんなで創り上げる授業
 - ・個に寄り添った指導
- 【家庭での学習】
 - ・授業とのつながりを大切にした学習
 - ・デジタル教材を活用した学習
 - ・インターネット等による探究的な学習
- 【休校時】緊急時にも学びを止めない
 - ・デジタルで配布した課題や教材を活用した学習
 - ・オンラインによる授業
 - ・学校や子ども同士のつながり

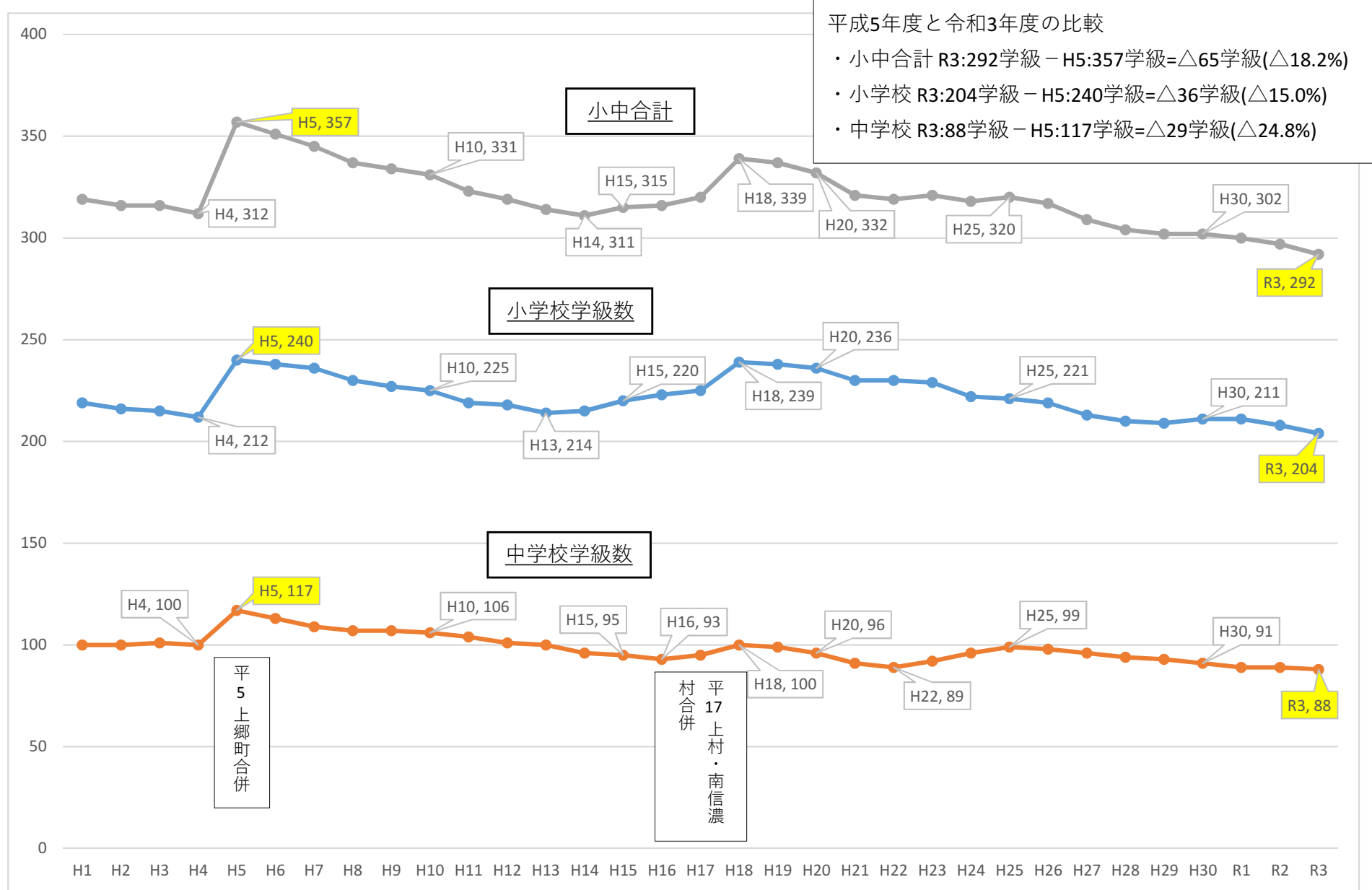
飯田市小中学校 児童生徒数の推移

(各年度5月1日現在 単位:人)

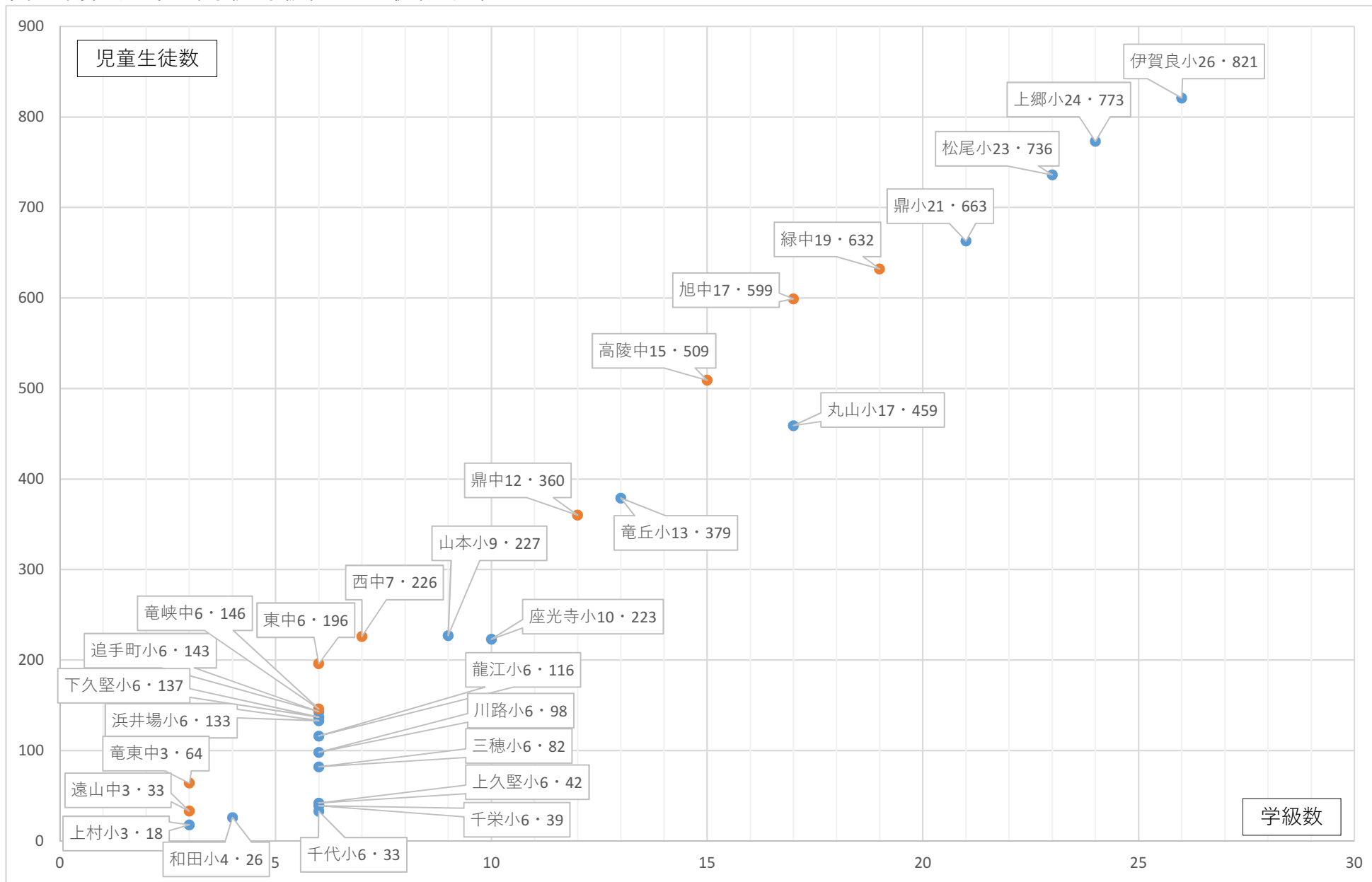


飯田市小中学校 普通学級数の推移

(各年度5月1日現在 単位:学級)



令和3年度 飯田市小中学校 学級数-児童生徒数の分布



令和3→8年度 中学校区別児童生徒数の比較

校区名	学校名	令和3年度		令和8年度 推定人数		増減数	増減率	校区名	学校名	令和3年度		令和8年度 推定人数		増減数	増減率
		児童・ 生徒数	校区 合計	児童・ 生徒数	校区 合計					児童・ 生徒数	校区 合計	児童・ 生徒数	校区 合計		
飯田東中 中学校区	飯田東中	196	472	142	346	△ 126	△ 26.7	旭ヶ丘中学 校区	旭ヶ丘中	599	1,647	545	1,442	△ 205	△ 12.4
	追手町小	143		114					182						
	浜井場小	133		90					715						
飯田西中 中学校区	飯田西中	226	685	217	667	△ 18	△ 2.6	鼎中学校 区	鼎中	360	1,023	343	1,051	28	2.7
	丸山小	459		450					708						
緑ヶ丘中学 校区	緑ヶ丘中	632	1,884	593	1,781	△ 103	△ 5.5	高陵中学 校区	高陵中	509	1,505	493	1,337	△ 168	△ 11.2
	松尾小	736		728					194						
	下久堅小	137		119					650						
	竜丘小	379		341				遠山中学 校区	遠山中	33	77	21	48	△ 29	△ 37.7
竜東中学 校区	竜東中	64	63	18 (7)	12 (7)										
	上久堅小	42	33			26	15								
	千代小	33	34												
千栄小	39	22	合計		7,913	7,213	△ 700	△ 8.8							
竜峡中学 校区	竜峡中	146	442	141	389	△ 53	△ 12.0	※令和8年度の推定人数について ・令和元年度末のそれぞれの年代の住基人口から推定 ・丸山小学校卒業生は全員飯田西中学校へ入学するものとする ・上村小学校は住基人口からの推定人数にR3の特認児童数を加算							
	龍江小	116		89											
	川路小	98		107											
	三穂小	82		52											

中学校 部活動の状況 令和2年10月23日現在 男女合算

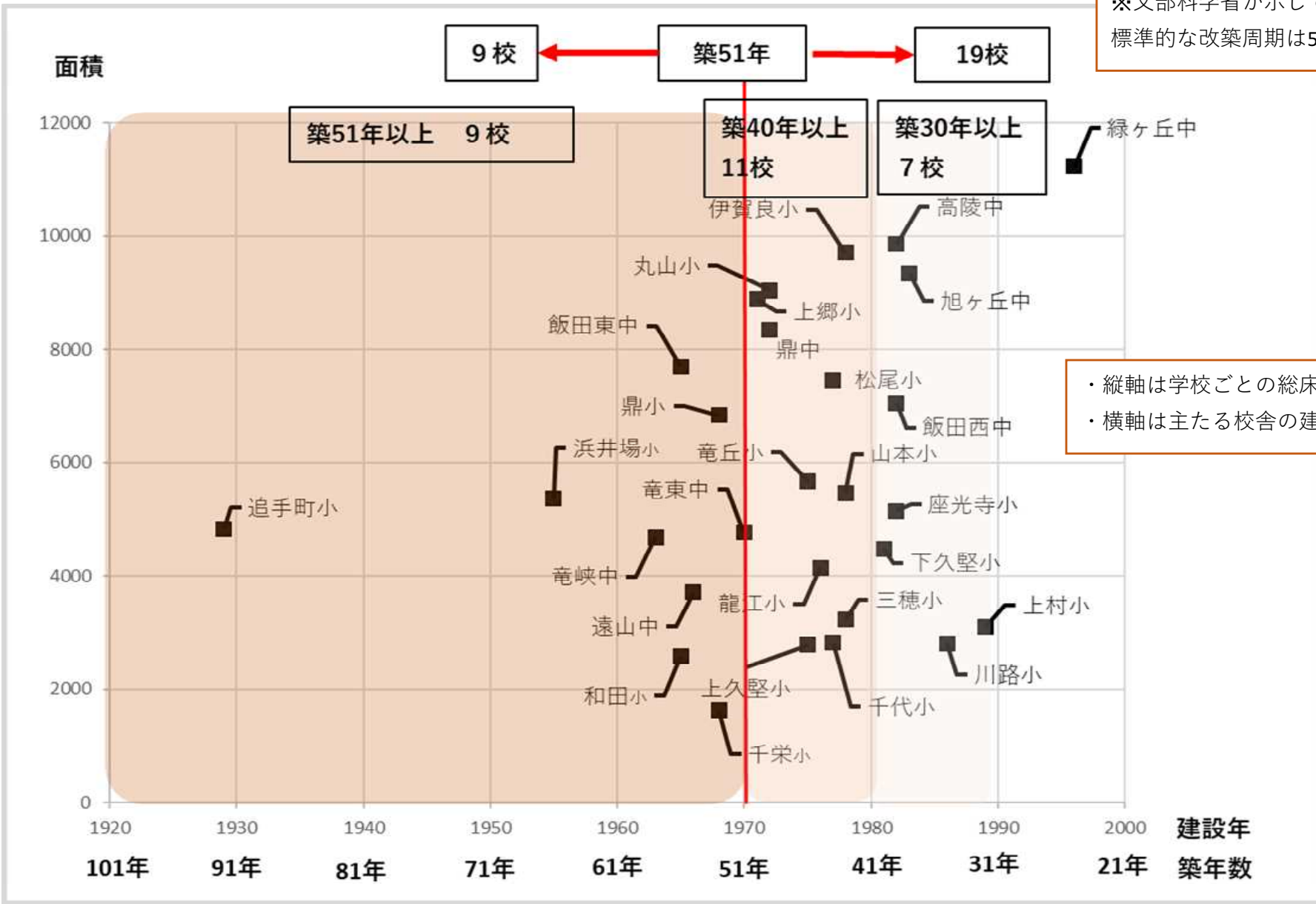
学校名	運動部												運動部数 (部)	
	卓球部	バスケット ボール部	バレー部	ソフトテニス 部	野球部	サッカー部	陸上部	剣道部	水泳部	ソフトボール 部	柔道部	総合運動 部		計(人)
飯田東中学校		34	13	35	12								94	4
飯田西中学校	21	20	37		23	25							126	5
緑ヶ丘中学校	63	50	41	59	25	36	41	13	16		9		353	10
竜東中学校			17	16									33	2
竜峡中学校		9	11	20	23			17					80	5
旭ヶ丘中学校	74	45	39	52	28	24	10	17	15	10	6		320	11
鼎中学校	48	35	25		37	18		14			10		187	7
高陵中学校	52	45	32	32	27	18	28		16	17			267	9
遠山中学校	12											11	23	2
計	270	238	215	214	175	121	79	61	47	27	25	11	1,483	55

学校名	文化部								運動・文 化部計 (人)	全生徒数 (人)	文化部数 (部)	運動・文 化部数計 (部)	
	吹奏楽部	美術部	コンピュ ータ 部	技術部	人形劇部	家庭科部	合唱部	理科・科 学部					計(人)
飯田東中学校	20	12			2	8		25	67	161	200	5	9
飯田西中学校	27	25	20		7				79	205	229	4	9
緑ヶ丘中学校	58	44	21	53	3	42	10		231	584	656	7	17
竜東中学校	11				10				21	54	63	2	4
竜峡中学校	22	23							45	125	147	2	7
旭ヶ丘中学校	49	49	35		11		20		164	484	590	5	16
鼎中学校	46				6				52	239	360	2	9
高陵中学校	42	32	48		13				135	402	465	4	13
遠山中学校	10								10	33	37	1	3
計	285	185	124	53	52	50	30	25	804	2,287	2,747	32	87

平均9.7

学校別整備状況分布（主たる校舎の建築年）

※文部科学省が示している
標準的な改築周期は50年



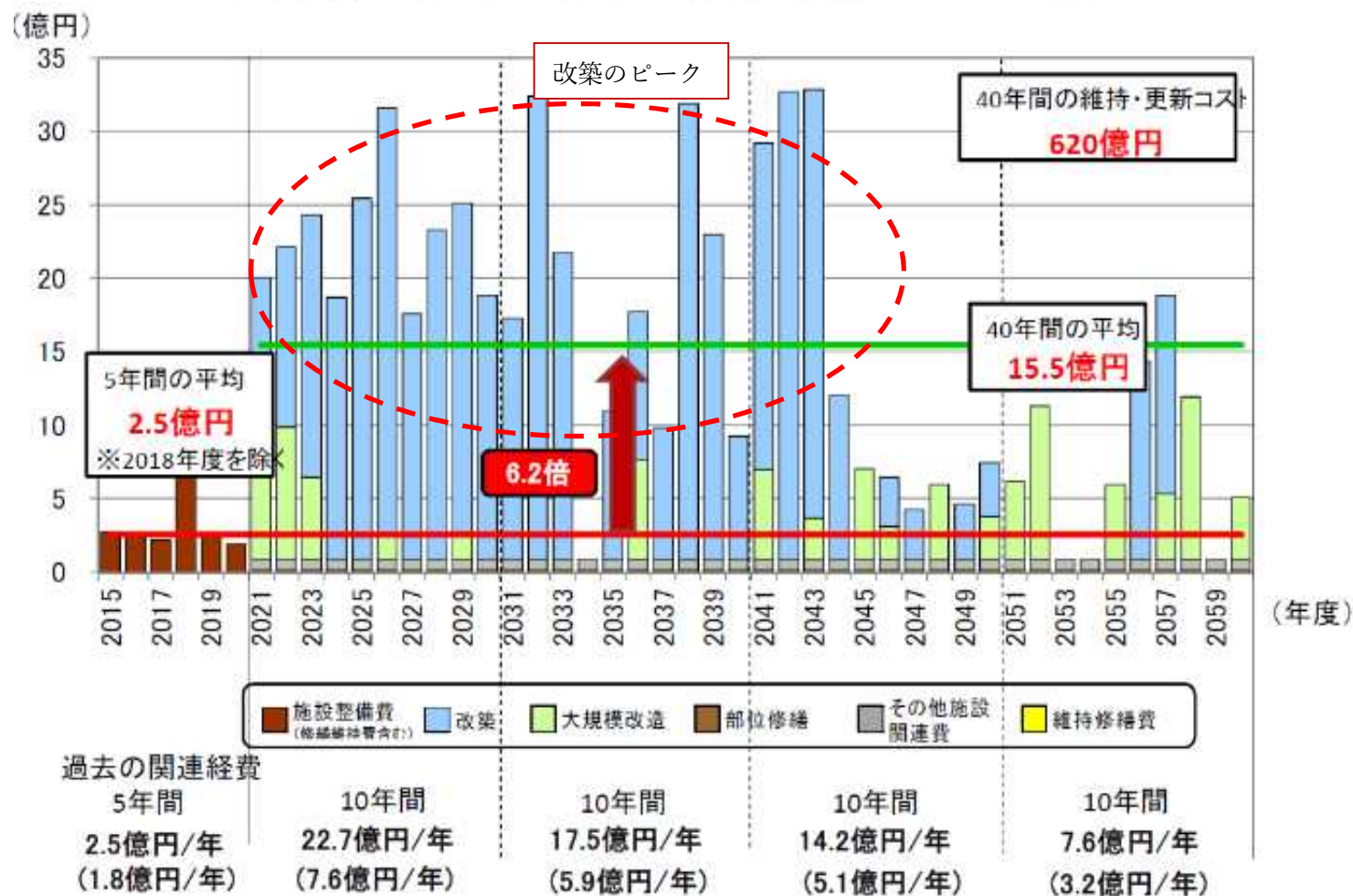
○長寿命化改修を実施しない場合の維持・更新コスト

長寿命化改修を行わず、改築と大規模改修を実施していく場合の今後の推計

試算条件

- ・60年で改築
(更新周期を超えている場合は直近2年で改築)
- ・大規模改修は20年目
- ・改築面積は現在の生徒数から求められる必要面積による推計 (現状の80%)
- ・改築単価
一律30万円/m²で試算
- ・主たる校舎の建設年による改築を想定

長寿命化をしない場合の維持・更新コストの推計



事業費内訳 (40年間)

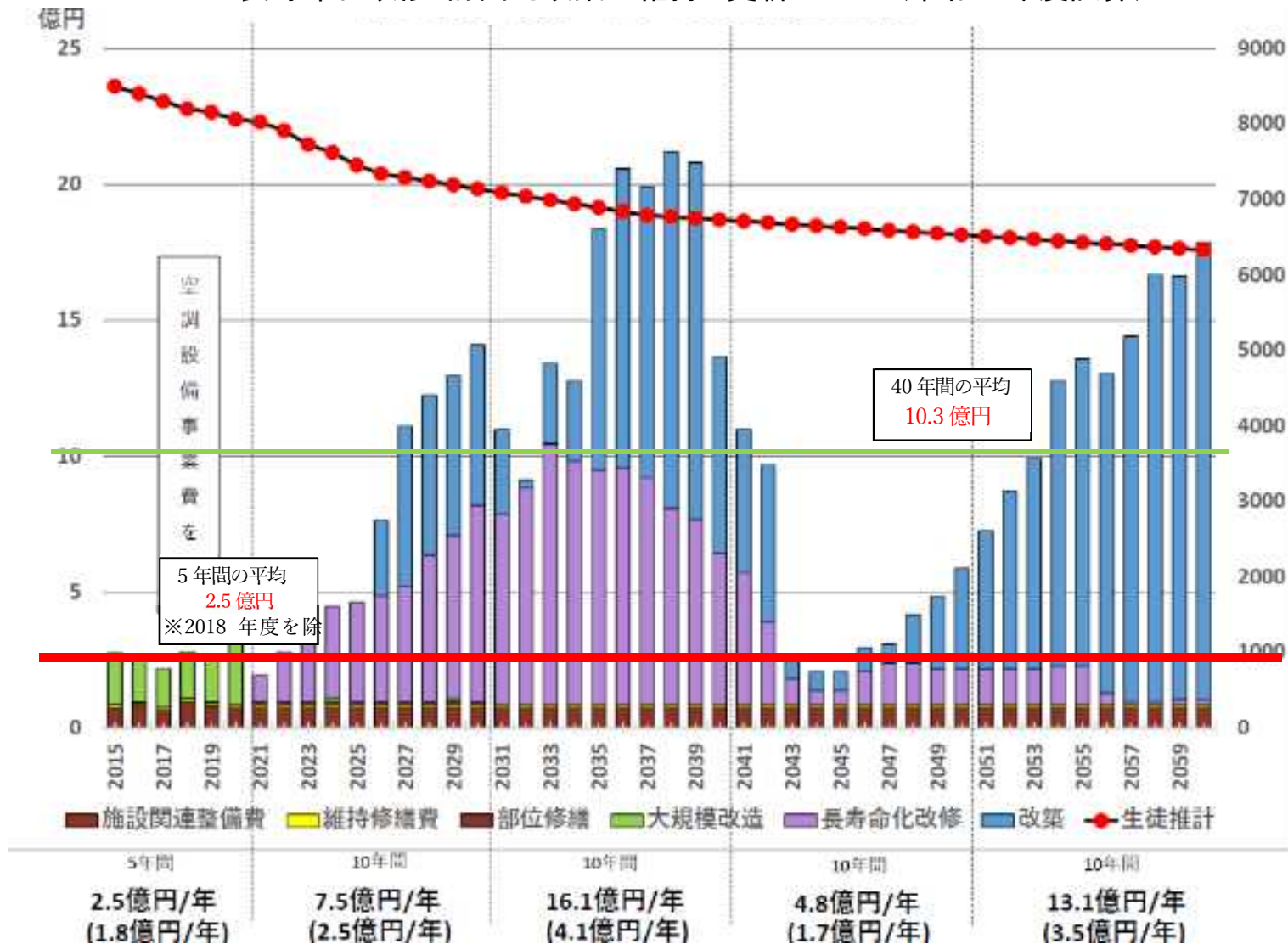
- ・改築費総額
= 488億808万円
- ・大規模改修費総額
= 97億5,330万円
- ・維持修繕費
= 34億円
(8,500万円 x 40年)

- ・現在の校舎における、改築のピークが今後25年間に到来する見込みである。
- ・学校の改築に対する基金の積立が無いなか、今後40年間で年平均で約15.5億円 (一般財源で約5.4億円) もの支出は現実的に不可能である。

○長寿命化改修と計画的改築により平準化した試算結果（一般財源ベースの試算）

長寿命化改修工事とは大規模改修工事と構造躯体の健全性を維持する工事を同時に行い、改修後30年以上の施設利用を見込む。

長寿命化改修+計画的改築の維持・更新コスト（令和2年度試算）



- 試算条件
- 築51年以上の学校（8校）
 - ・過去の実績等から70～75年での改築を目標として維持をする。
 - ・改築面積は現在の生徒数から求められる必要面積による推計(現状の80%)
 - 築51年未満の学校（20校）
 - ・長寿命化改修を50～59年間に実施し、80～89年での改築を目標として維持をする。
 - ・長寿命化改修は現状面積
 - ・改築面積は現在の生徒数から求められる必要面積による推計(現状の80%)

※（ ）内は実質的な市の負担額を示す

飯田市立飯田東中学校

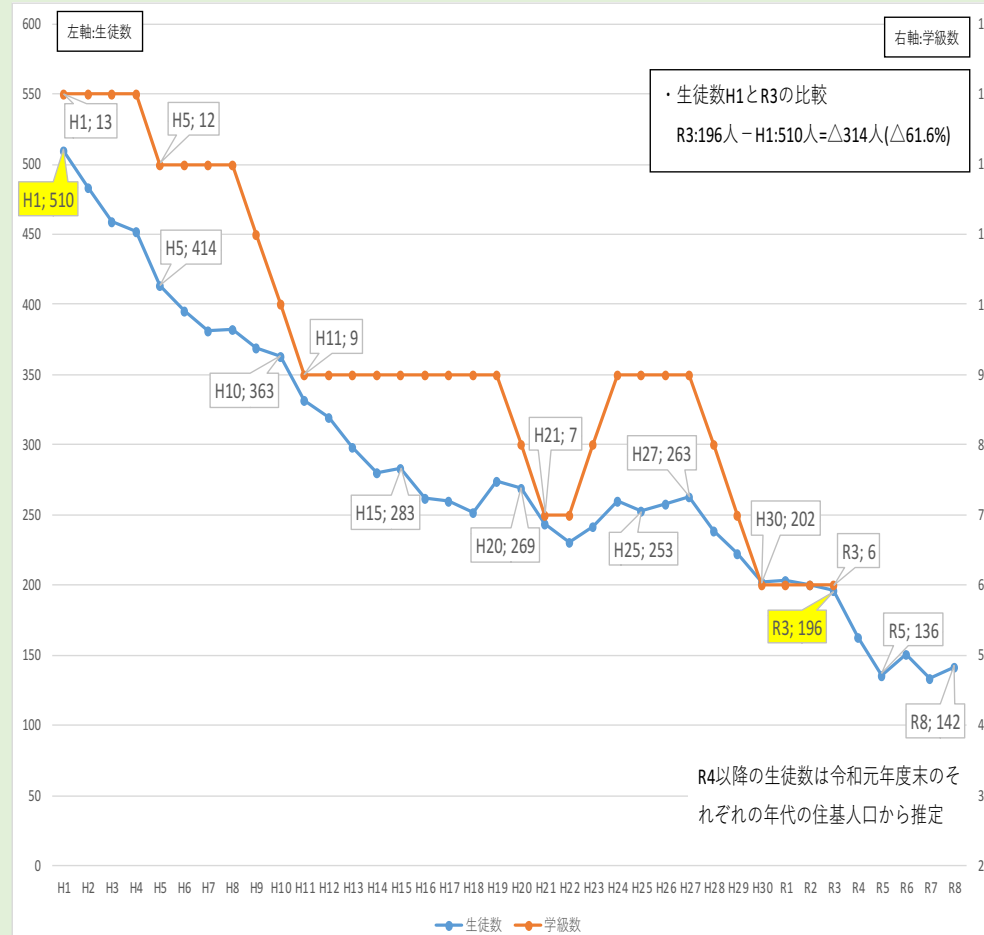
●創立：昭和22年4月1日 飯田東中学校

●教育目標：「**聡明 自主 愛他**」

●地域と共有された育てたい子どもの姿

「人の話をすなおに聴ける人 苦難をのりこえ全力で物事にとりくめる人
 他を思い友と協力する心温かい人」

●生徒・学級数の推移（平成元年～令和8年）



●R3 生徒・学級数

学年	男	女	生徒計	学級数
1年	39	25	64	2
2年	31	37	68	2
3年	29	35	64	2
計	99	97	196	6



●校舎の状況

建物名	構造	階数	延床面積(㎡)	建築年度	年数
体育館	RC	2	1,217	S36	60
特別教室棟1	S	1	188	S40	56
特別教室棟2	W	1	38	S40	56
教室棟1	RC	4	2,681	S53	43
教室棟2	RC	4	29	S54	42
管理教室棟	RC	3	2,542	S54	42
昇降口棟	RC	2	634	S54	42
特別教室棟	S	2	345	S54	42

RC:鉄筋コンクリート造 S:鉄骨造 W:木造
 文科省の標準的改築周期50年

●R2 県費教職員 19人(うち校長・教頭・教諭 15人)

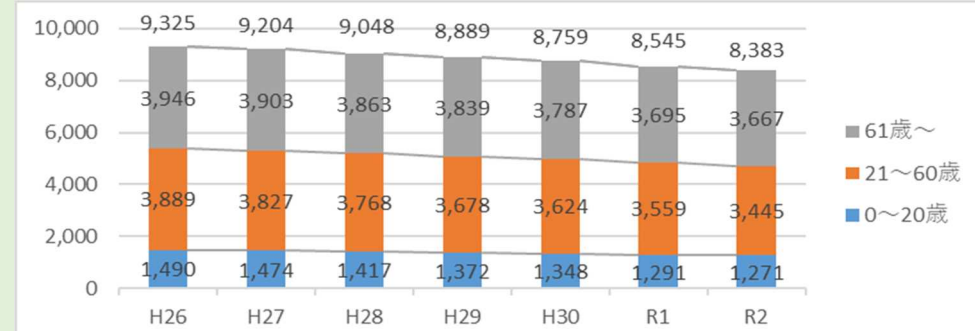
●R2 部活動の状況 運動部4部 文化部5部

- ・女子バレー部 ・男女バスケット部 ・軟式野球部 ・男女ソフトテニス部
- ・吹奏楽部 ・美術部 ・理科 ・科学部 ・家庭科部 ・人形劇部

●R2 地域学校協働活動

- ・いんご並木収穫作業(11月13日) ・木工教室(9月11日)
- ・学習支援(11月12日)

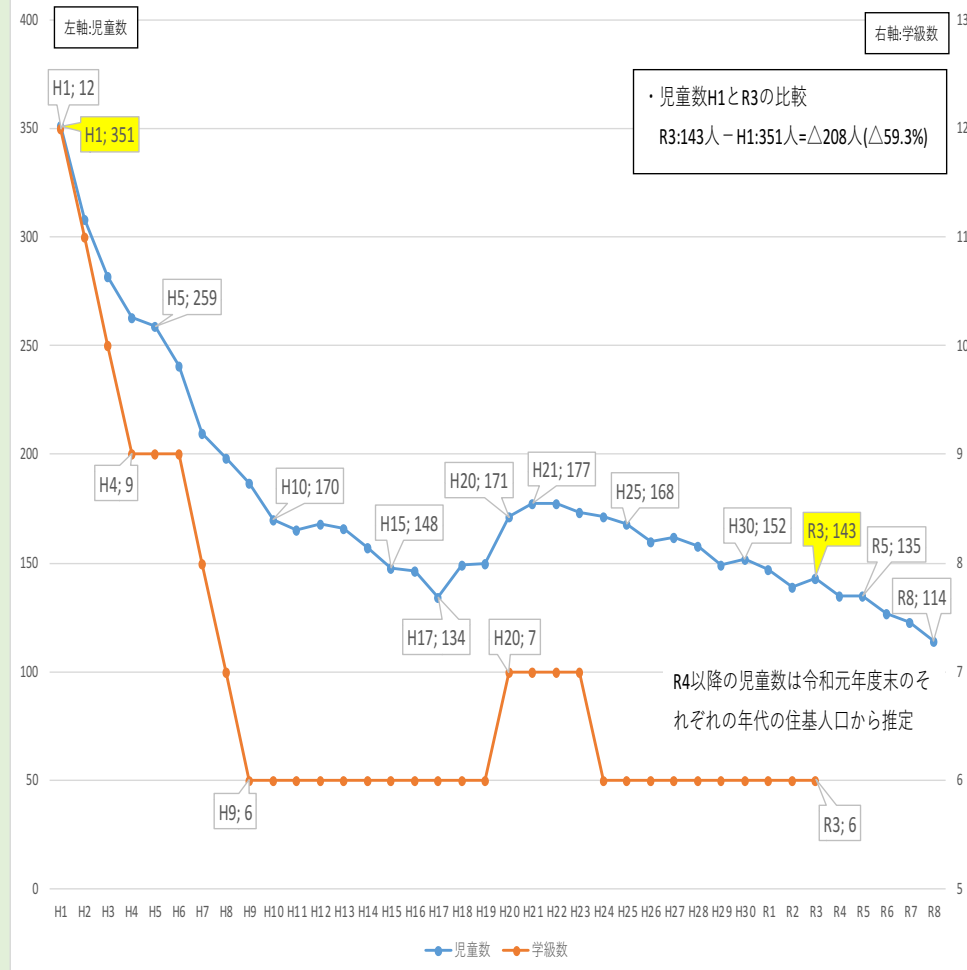
●地域の人口の推移(橋北、橋南、東野地区の合計)



飯田市立追手町小学校

- 創立：明治5年7月 筑摩県管内第三十番小学校
- 教育目標：「信自 愛他」
- 地域と共有された育てたい子どもの姿
「丘の上に愛着を持ち、信自・愛他の精神に満ちた子ども」

●児童・学級数の推移（平成元年～令和8年）



●R3 児童・学級数

学年	男	女	児童計	学級数
1年	11	12	23	1
2年	12	12	24	1
3年	6	14	20	1
4年	11	19	30	1
5年	11	8	19	1
6年	9	18	27	1
計	60	83	143	6



●校舎の状況

建物名	構造	階数	延床面積(㎡)	建築年度	年数
管理教室棟	RC	3	3,764	S4	92
体育館	S	1	848	S6	90
体育館	W	1	50	S6	90
昇降口棟	W	1	175	H13	20

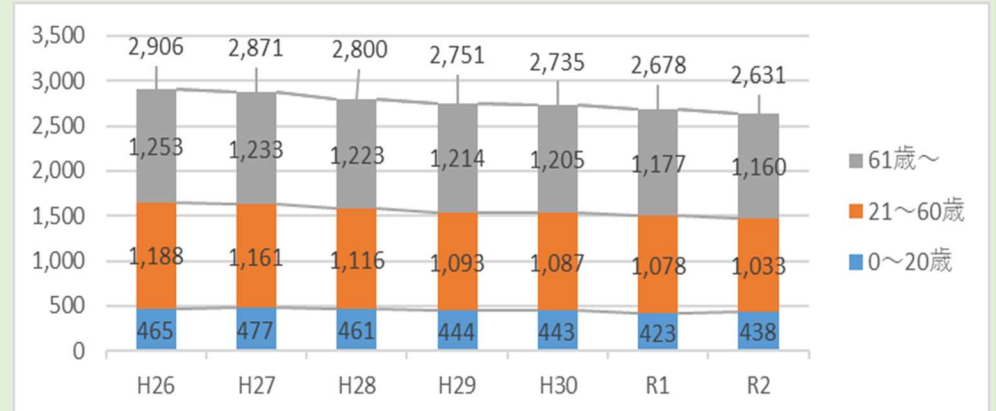
RC:鉄筋コンクリート造 S:鉄骨造 W:木造
文科省の標準的改築周期50年

●R2 県費教職員 15人
(うち校長・教頭・教諭 12人)

●R2 地域学校協働活動

- ・フール清掃作業(6月10日)
- ・飛散防止フィルム貼り作業(7月26日)
- ・自転車安全教室補助(10月13日)

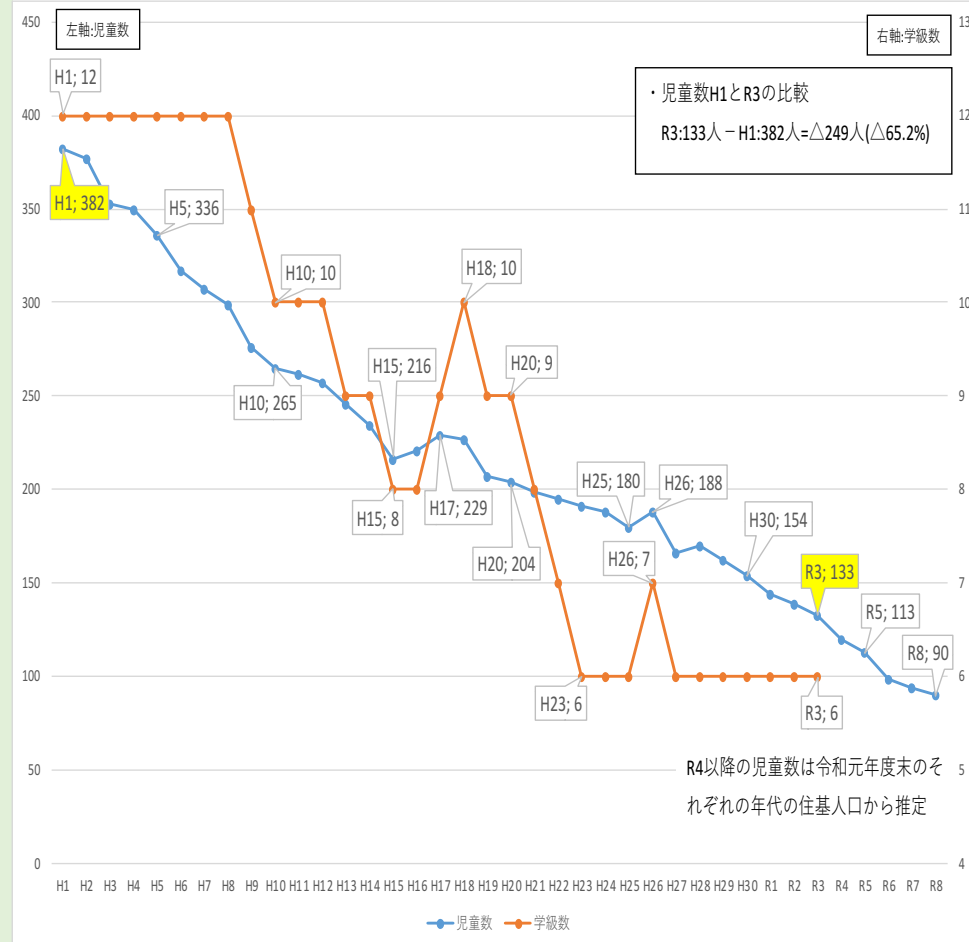
●地区の人口の推移(橋南地区)



飯田市立浜井場小学校

- 創立：明治41年10月1日 飯田尋常小学校浜井場部
- 教育目標：「誠実にして知性に富み、健康で実践力のある子どもの育成」
～かしこく・やさしく・たくましく～
- 地域と共有された育てたい子どもの姿
「じっくり学ぶ子 思いやりのあるやさしい子 本気でがんばる子」

●児童・学級数の推移（平成元年～令和8年）



●R3 児童・学級数

学年	男	女	児童計	学級数
1年	8	8	16	1
2年	12	11	23	1
3年	13	5	18	1
4年	11	15	26	1
5年	13	10	23	1
6年	16	11	27	1
計	73	60	133	6



●校舎の状況

建物名	構造	階数	延床面積(m ²)	建築年度	年数
教室棟(円筒校舎)	RC	4	2,230	S30	66
管理教室棟	RC	3	1,862	S34	62
昇降口棟	RC	1	448	S34	62
体育館	RC	1	826	S34	62

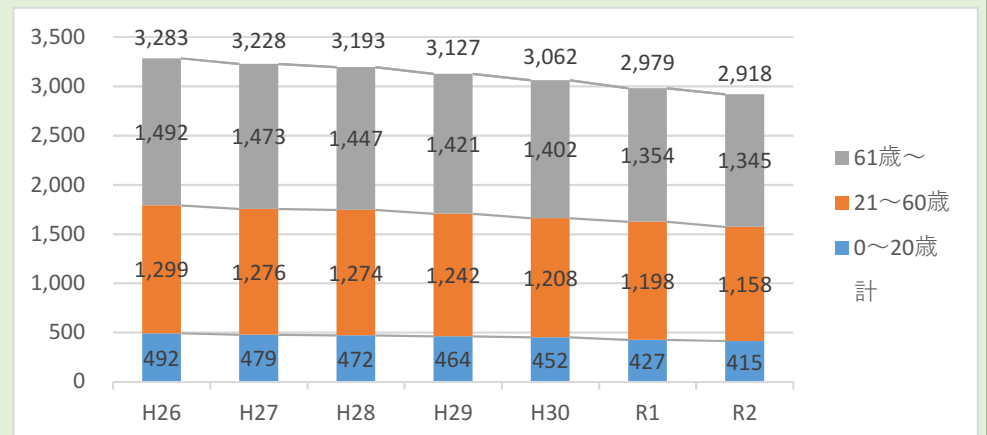
RC:鉄筋コンクリート造 文科省の標準的改築周期50年

●R2 県費教職員 17人
(うち校長・教頭・教諭 12人)

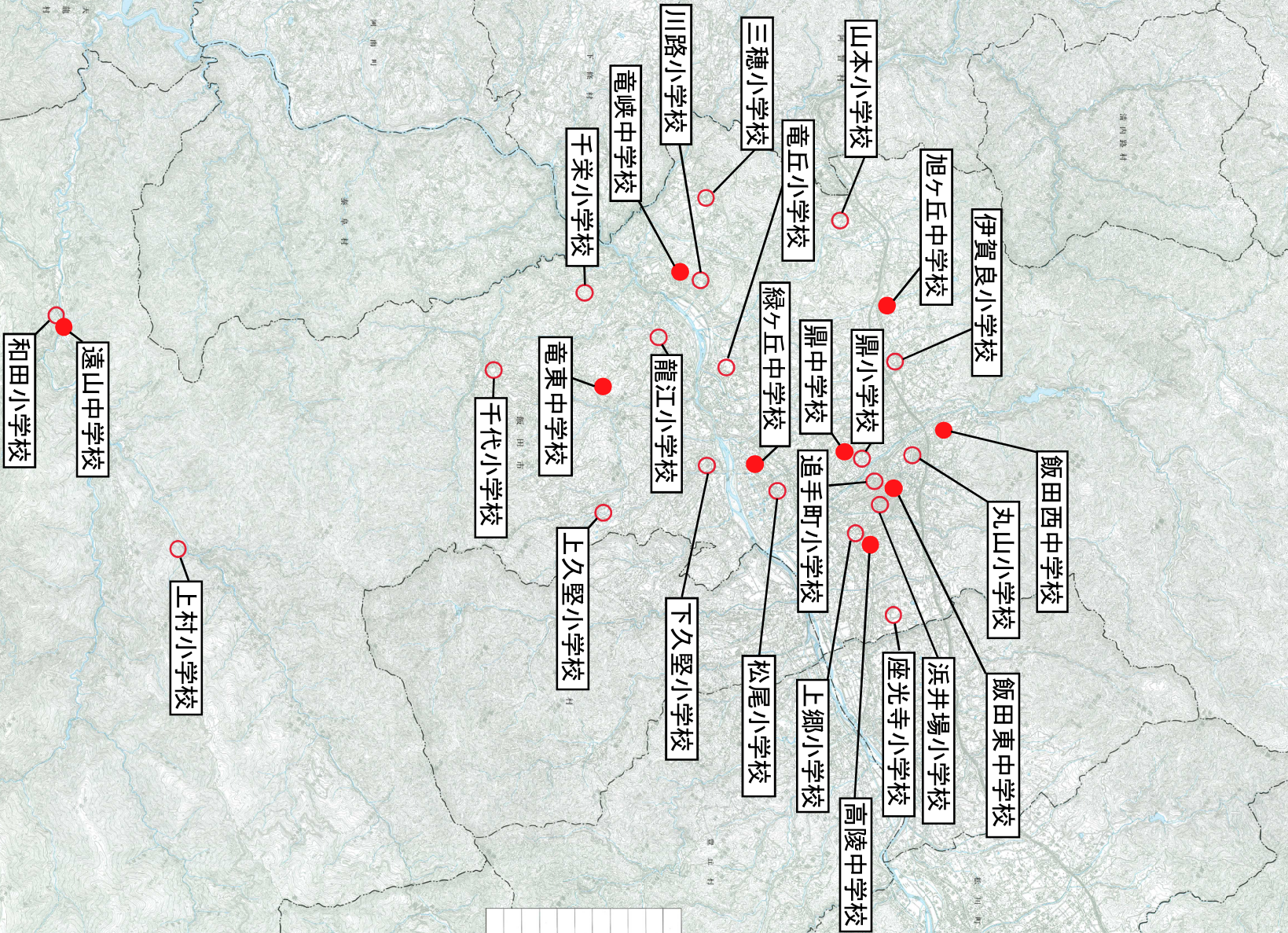
●R2 地域学校協働活動

- ・6学年地域学習(6~2月)
- ・書写学習(10~2月)
- ・クラブ活動(9~11月)

●地区の人口の推移(橋北地区)



飯田市小中学校 位置図



凡 例

●	小学校
●	中学校
○	小中学校併設校
○	分校
○	特別支援学級
○	特別支援学級（併設）
○	特別支援学級（専任）
○	特別支援学級（専任）（併設）
○	特別支援学級（専任）（併設）（小中学校併設校）
○	特別支援学級（専任）（併設）（小中学校併設校）（分校）
○	特別支援学級（専任）（併設）（小中学校併設校）（分校）（特別支援学級）
○	特別支援学級（専任）（併設）（小中学校併設校）（分校）（特別支援学級）（併設）

1:50,000